

1. 始めましょう オンラインクラス会

卒業して 45 年が経過しました。この間、記録が残っているだけで 33 回のクラス会を行ってきました。ここ二十数年は毎年開催し、15 名から 20 名の参加、ほとんど横浜周辺をベースにしていますが、時々、銀座など都内に集まり、あるいは箱根や伊豆方面に足を延ばしてゆくりと温泉旅行としたこともあります。クラス会が長く続いている秘訣は、時期を毎年 11 月下旬の土曜日と明確にしていること、幹事を名簿順に決め、それぞれ独自のプランを立て楽しませてくれていること、そして、学生時代にはほとんど会話をしなかった連中ともクラス会を重ねるごとに仕事、趣味、家族のことなどを気兼ねなく話し、気の許せる仲間たちが多くなってきたからではないでしょうか。

そんな状況で次回の幹事を引き受けたものの、2020 年の春には厄介な新型コロナウイルスの話題が目立つようになり、もう一人の幹事山本氏と今年はどうしたものか、ビアガーデンのように外で飲食するのであればクラス会ができるのではないかと、など情報を交換しながら、相談していました。

ところが夏には日本国内の新型コロナウイルス感染者数が 1500 人を超えることもあり、例年どおり秋に集まって飲食しながら歓談するクラス会は諦めざるを得ないのでは、との結論に達しました。それでも何とか顔を合わせて話ができないかと考えたのがオンラインクラス会でした。ところが幹事二人ともビデオ会議の経験は多少あるものの、自らビデオ会議を主催し、ホスト（司会役）として進行した実績は全くありません。それからは関連書籍を片手に、大学でオンライン授業を進めている友人やデジタル生活に慣れている娘に聞きながら、幹事と協力者数名で初めてのビデオ会議を実施し、クラス会予定日の 1 ヶ月半ほど前に、何とかオンラインクラス会ができるのではないかとというところまでたどり着きました。

一方で果たしてクラス会のメンバーは参加するのだろうかと幹事内で心配になりましたが、オンラインクラス会を実施する案内とアンケートを配信したところ賛成多数の回答が得られ、ひとまず安堵し、実施を決定しました。その後、ビデオ会議未経験者のための試運転ビデオ会議を経て、オンラインクラス会にこぎつけました。

ビデオ会議ツールを用いたオンラインクラス会の概要について、紙面の許す範囲で記載しますので、皆さんのクラス会などにも参考にして頂ければ幸いです。

2. 試運転そして初航海

今回計画して実施したオンラインクラス会の全体スケジュールの概要は以下のとおりです。

■ 事前ビデオ会議（本番 6 週間前）

- ・参加者：4 名（幹事及び協力者）
- ・内容：Zoom の機能確認、スケジュール、当日のアジェンダ、役割分担、連絡配信内容他）

■ ビデオ会議アンケート（同 5 週間前）

- ・ビデオ会議に賛成：24 名、反対：0 名
- ・参加予定者：20 名（当日 1 名欠席）
- ・近況報告：3 名（不参加者）

■ 試運転ビデオ会議（同 2 週間前）

- ・参加者 8 名（未経験者、初級者を中心に）
- ・内容：Zoom の使い方、機能、会議の進め方、注意事項他）

■ オンラインクラス会

- ・日時：2020 年 11 月 28 日（土）17:00～19:20
- ・参加者：19 名

3. さあ 準備しましょう

ビデオ会議を実施するために必要な機材類とアプリソフトのセットアップ等は以下のとおりで、出席するメンバーに事前に配信しました。

■ 準備する機材

- ・パソコン（タブレット、スマホでも可）
- ・マイク、スピーカー、カメラ（最近のパソコンは 3 機能とも搭載済みが多い）

■ ビデオ会議のツール（アプリソフト）

国内外で幅広く利用され、機能が充実しており、操作が比較的簡単、また、無料版もあることから、使用するビデオ会議ツールは「Zoom（ズーム）」にしました。無料版 Zoom の概要は以下のとおりです。

- ・参加人数：最大 100 人
- ・会議時間：最長 40 分
- ・基本機能：映像配信、音声通話、チャット
- ・その他の特徴：バーチャル背景、録画機能（ローカル）、画面共有（エクセル等表示）他

■ Zoom の初期設定

- ・「Zoom」アプリをインストール
- ・アカウント作成（メールアドレス等の登録）

なお、使用しているパソコンがアプリのインストールを禁止されているような場合には Web ブラウザーで Zoom を利用することも可能。

■ Zoom の使い方

Zoom 初心者、あるいは慣れていない方のために、事前に「試運転ビデオ会議」を実施し、使い方や機能の説明をしました。

4. 海内無双

ここで、オンラインクラス会ならではの特徴のいくつかを記載します。

- ・会費ゼロ、飲食自由（各自準備）、休憩自由
- ・交通費ゼロ、移動時間ゼロ
- ・当日欠席のキャンセル料ゼロ、当日参加表明も可能。家族参加もウェルカム。
- ・背景画面に趣味、旅行、家族などのお気に入り画像を設定することも可能（バーチャル背景）。
- ・遠方に在住あるいは旅行中の人でも気軽に参加可能。今回は関東地区以外に近畿地区、九州地区、そして、フィリピンからの参加もありました。

5. 備えあれば憂いなし

■ ホスト（進行役クラス会幹事）の準備

- ・Zoom アプリの起動、ビデオ会議登録
- ・会議の日時設定
- ・パスワードの登録
- ・ミーティング ID の取得等

■ ビデオ会議の事前準備

- ・出席者へ招待状の配信
(Zoom からの配信を利用することも可)
- ・Zoom のミーティング起動 Web サイトの連絡
- ・ミーティング ID とパスワードの連絡
 - ・ミーティング ID: *** **
 - ・パスワード: *****
- ・タイムスケジュールを配信（別表参照）

■ オンラインクラス会当日の受付

- ・ホストは指定時刻前に Zoom で参加者を招待し、受付を開始する。
- ・招待者は予め幹事から配信された Zoom の Web を立ち上げ、ミーティング ID とパスワードを入力して、ホストの許可を待つ。
- ・ホストは参加者を確認し、一人ひとり参加を許可する。許可された参加者は入室する。
- ・入室した参加者は自身の映像、音声（マイク、スピーカー）等の作動を確認して、画面に映った参加者の仲間と雑談しながら開始時間を待つ。
- ・ホストは参加者の入室確認と全員の映像、音声、使用法の理解を確認する。

■ オンラインクラス会

- ・定刻になったら、ホストは“オンラインクラス会開始”を宣言し、画面やマイクの切り替え、入退出方法、近況報告の持ち時間などを説明。
- ・全員の顔を画面越しに見ながら、各自グラスを片手に乾杯。
- ・その後は、名簿の確認（連絡先不明者等）、欠席者の近況紹介を画面共有の機能を用いて報告。
- ・そして、参加者全員が順次近況報告を行い、仲間と質疑応答を映像と音声の通信データを介して、終了時間まで和気藹々楽しみました。

6. 結果と反省

今回、初めてのオンラインクラス会でしたが、

ほぼスケジュールどおりに進み、少し成長し過ぎた顔を画面で追いながら見て聞いて話して、楽しく、満足した気分が有意義なときを過ごすことができたのではと思います。

通常のクラス会と大きく異なる点のひとつは、時間制限があるため、別表に示したとおり Zoom 起動を 4 ラウンドに分け、その間は休憩時間という形にしました。2 ラウンド以降も同 ID、パスコードで入室できることを事前ビデオ会議で確認していただいたので、会議としては比較的スムーズに進んだと思います。そして、ラウンドを重ねることに操作や運用方法にメンバーが慣れてきたのか、オンラインを忘れてクラス会としての一体感が強まったように感じました。タイムスケジュールの表中には“画面”と“マイク”を切り替えるように表示しましたが、その確認の必要もなく、飲みながらの参加者が多いにもかかわらず混乱なく進みました。小さいお子さんがいる家庭から大きな声が流れていたときは、ホストとしてそのメンバーのマイクのみをミュートにして対処し、会話に支障をきたすこともありませんでした。

また、Zoom の別機能としての「画面共有」を利用し、欠席者のメールに書かれていた近況報告をパワーポイントに貼り付け、画面に表示しました。通常のクラス会では近況報告は文面を読み上げるだけですが、視覚的にも文面を追えるというオンラインクラス会の特徴ではないでしょうか。また、チャットを利用することにより、会話を妨げることなく、新たなメンバーが入室しましたなどの別情報を全員で共有できる Zoom 効果もありました。

今回のオンラインクラス会では Zoom 機能の説明不足やビデオ会議の運用方法などで反省すべき点はありますが、これから経験を重ねるごとに仲間たちがそれなりに頭を使い活性化し、新たな楽しい生活が送れるのではないかと期待しています。

7. 参加者の皆さん いかがでしたか？

オンラインクラス会を実施できたことに多くの方々が満足されたようです。実施後に返信されたメールの一部を生の声として以下に記載します。

- ・大変盛況で、参加メンバー諸氏も満足されたことと思います。TK
- ・楽しい時間を過ごすことができました。KY
- ・久しぶりで元気な顔を拝見し、声を聞いて大変嬉しく思います。MN
- ・楽しい時間をありがとうございました。KT
- ・初めての web クラス会の企画・運営ご苦労様でした。それにしても 40 分の無料の Zoom を何度も ON&OFF するとは面倒くさい事やって頂き感謝です。MY
- ・本当に楽しく、良い時間を過ごしました。KY
- ・大変楽しかったのと出費的には low cost でできたのでコスパ的には最高と思いました。TK
- ・本日は大変楽しい会で有り難うございました。NT

- ・リモートクラス会ならば年に何度か（四季ごとに？）開催しても面白いと思います。TK
- ・司会をされた幹事さんの奮闘ぶりと名行司で進行され、大変楽しいクラス会となりました。IS
- ・楽しかったです。フィリピンに住む仲間に何年かぶりにお会い出来て嬉しかったです。MI
- ・オンラインクラス会を開催したからこそ、遠隔地に住む仲間に参加いただけました。これは外国在住者だけにメリットがあるだけでなく、交通費、宿泊代を考えますと首都圏から離れて暮らす仲間にとっても参加が容易になります。AS
- ・オンライン飲み会は懐にも優しいので、リアルとオンラインを交互に実施するか、年2回にして1回はオンラインにすれば、参加者が増えると思います。AS

今回のもう一人の幹事としてコロナ禍におけるクラス会開催を共に悩み考え、オンラインクラス会の計画に加わって頂いた山本聡さん、システム関係のプロとしてのアドバイス、当日のメンバー入退場確認などの役割に協力頂いた斎藤淳さん、そして、最新名簿の提供、事前ビデオ会議からの参加協力で全般的なアドバイスを頂いた飯島正明さんの各氏に、紙面を借りて深く感謝します。

このコロナ禍での生活は人の意識を大きく変え、世界の政治、経済、外交など様々な方面に影響を及ぼしています。20世紀後半以降、人間社会に新しいウィルスが次々出現している現状を考えると、今回のオンラインクラス会をひとつの対処手段として捉え、これからのライフスタイルを見直すきっかけになっていただければ幸いです。

8. オンラインクラス会を終えて

表 タイムスケジュール

ラウンド	No	開始	終了	画面*1	マイク*2	内容	
	0	16:45				Zoom ON	
1	1	16:50		GV		オンラインクラス会 受付開始（ホスト側許可で入室）	
				GV		参加者確認（20名、映像、音声（マイク、スピーカー）等確認）	
	2	17:00		GV		クラス会開始（始めに、予定人数、現在人数等）	
	3	17:10		GV		乾杯	
	4	17:15		GV		欠席者（返信近況紹介）（**、**、**）	
				GV		返信なし、連絡先不明（**、**、**）	
	5		17:20			Zoom OFF（退出）	
						（休憩）	
2	6	17:25				Zoom ON（再度ミーティング開始で入室）	
	7			GV		追加参加者確認	
	8	17:30		SV	ミュート	近況報告①（名簿順、****）	
				SV	ミュート	3分以内/人 x 前半10名（近況報告：1分30秒以内、質問1分30秒以内）	
	9		18:00			Zoom OFF（退出）	
						（休憩）	
3	10	18:05				Zoom ON（再度ミーティング開始で入室）	
	11			GV		追加参加者確認	
	12	18:10		SV	ミュート	近況報告②（名簿順、****）	
				SV	ミュート	3分以内/人 x 後半10名（近況報告：1分30秒以内、質問1分30秒以内）	
		13		18:40			Zoom OFF（退出）
						（休憩）	
4	14	18:45				Zoom ON（再度ミーティング開始で入室）	
	15			GV		追加参加者確認	
	16	18:50		SV		歓談（自分の名前を言ってから、時間を有効に、楽しく過ごしましょう）	
						歓談終了	
	17	19:10		GV		次回幹事の確認	
	18		19:20			オンラインクラス会 終了（全員退出）	
		19		19:20			Zoom OFF（終了）
			(注)	*1:	GV		ギャラリービュー（画面の変更：画面右上の□マーククリック）
				SV		スピーカービュー	
			*2:		ミュート	近況報告者以外（マイクOFF：画面左下のマイクをクリック）	